

2016年度 年刊

六ヶ所村産業協議会 会報

編集/発行:第3委員会

『平成28年度定時総会』開催される

平成28年度定期総会が5月26日に『スバハウスろっかぼっか』にて開催され、前年度事業・収支報告及び新年度事業・予算計画について討議・承認され、千田昇(青森)日揮プラント(株)代表取締役社長(会長)のもと今年度の活動をスタートする。



【会長挨拶】



千田 昇 会長

本日は、平成28年度の定時総会をご案内しましたところ、皆様には、大変お忙しい中、多数ご参加頂き、ありがとうございます。本日の総会には、公務ご多忙な中、協議会の顧問を御願ひ頂き、誠にありがとうございます。来賓の挨拶終了後に退席なさるご様子、誠にありがとうございます。脱線しないよう原稿を準備してまいりましたので、私から挨拶いたします。昨年の総会にて松井会長から退任の挨拶があり、私が引き継ぐことと相成った訳です。事務局ならびに会員の皆様には、格別御支援御協力を賜り、お陰をもちまして、会長の職責を何とか果たせたのではないかと深く感謝しております。

この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。さて、六ヶ所村産業協議会は地元勤労者の技術力向上を図り、地域産業経済の健全な発展に寄与することを目的として設立され、各種研修や会員相互の親睦・交流を深める様々な活動を展開しております。既に平成28年度事業として4月11日午後から14日までの3.5日間、会員企業各社様の新入社員を対象に『ビジネスマナー』・『技術支援基礎講座』を開催しました。『ビジネスマナー講座』は、社会人1年生のために礼儀作法や作法を教えるといった一般的なマナー講座ではなく、働く上で必要になるであろう自分の立ち居振る舞いや考え方、発想力を身に付けて頂くべく企画しているものであります。また、技術支援基礎講座は、エネルギーや原子燃料サイクルについての講義から、放射線管理や安全・ヒューマンエラー防止について等々、基本的なことから学んで頂くこと、日本原燃様の御協力の下で新入社員の方々に勉強させて頂きました。技術力向上につきましては、青森職業能力開発短期大学校の協力を得て『ものづくり基礎技術基礎講座』を開催しておりますが、貴重な休日返上して、青森市や五所川原市での開催であったり、一人の受講生には、3月9日に修了式を此処、『スバハウスろっかぼっか』で開催し、学校長から一人一人に修了証を手渡しして頂いております。今後、企業様の重要な戦力、六ヶ所村の経済基盤の支えとなる人材になるであろうと期待致すところであり、その他、『資格取得支援講座・講習会』や実技訓練を実施しておりますが、近い将来の貴重な人材と期待する六ヶ所村の生徒にも、小型移動式クレーン運転技能講習と玉掛け技能講習に参加頂きました。このように、昨年度も様々な講座を開催し、生の数は344名となっており、一方、会員の皆様には、地元にある六ヶ所村のキャリア教育の一環である『村内企業研究会』にも協力頂き、『仕事の大切さ』・『困難をどうの乗り越えていくか』・『仕事を楽しむ』・『やりがい』・『どうやって社会に貢献していくか』・『役立っているか』といったことを、生徒の質問を交えながら地元企業に対する理解を深めてもらい、望ましい職業観・勤労観を身に付けて頂くこと、地元の魅力も伝えていく所であり、川村校長から、地域企業がこんなにも学校教育に協力してくれるのは他の市町村にはない」と感謝の言葉を頂いております。

改めてお伝え申し上げますとともに、今年度9回目となります六ヶ所村の『村内企業研究会』が来月開催予定であることをご案内いたします。2月には、『元陸上自衛隊中隊司令官 宮島俊信』氏を講師にお迎えし、『自衛隊の福島原発事故対応を指揮して思うこと』と題して、マネジメン・セミナーを開催致しました。これには、六ヶ所村商工会の協賛も頂き多くの会員の参加により盛況に開催することが出来た。昨年度の県外視察研修は福島第1原子力発電所と第2発電所であり、事故収束が確実に進んでいることを会員の皆様と見てきた訳ですが、宮島様の見せてくれた映像やお話しから、我々が知らなかった当時の被害状況を見て、大変な思いをして今に至っていることをセミナーから改めて知る事が出来ました。また、究極の選択を迫られる場合、リーダーの決断が如何に大切であるかということも宮島様の体験を通して教えて頂きました。付け加えておきますが、『この六ヶ所は絶対福島のようにほしくない』という信念のもとで、当協議会の会員企業は技術力向上にとり、当該視察研修や企業見学会・マネジメントセミナーを通して、会員の皆様には幅広く勉強させて頂きたいと考えております。さらには、会員同士の交流の場を設け、これまで以上に親睦を深めて頂きたいと思っております。さて、最後となりますが、今回、初の試みとして、会員相互の親睦だけでなく、会員企業で働く独身男女の交流の場を提供しようとして、『独身者交流会』を三沢で開催致しました。成果は確認しておりますが、盛況に終わることが出来た。少子高齢化対策という観点ではなく、六ヶ所村で働く環境整備として、会員企業と六ヶ所村が相互も継続的に発展することを目的として、太平洋クリンアップ作戦の御協力も含め、都度様々な案内をして参りますので、今後とも御協力頂きますようお願いいたします。長々と口上を述べましたが、本日提案しております各議案の審議がスムーズに進められますよう、御協力をお願いいたしますとともに、会員の皆様を御挨拶いたします。総会の御開催・御発展を祈念いたします。本日は、どうぞ宜しくお願い致します。

【来賓者祝辞】



戸田 衛 村長

平成28年度 六ヶ所村産業協議会定時総会の開催にあたりまして、一言お祝いの言葉を申し上げますが、風薫る季節を迎え、またこの佳き日に定時総会が多くの皆様のご出席のもと、盛大に開催されました。心からお祝いとお喜びを申し上げます。また、日頃より千田会長はじめ会員の皆様には、本村産業の発展並びに経済の活性化に積極的に取り組んでいただいております。産業協議会は平成16年4月に創設以来、今では10社以上の企業が会員として参加され、『技術支援講座』や『親睦行事』など、村内企業の産業基盤の向上を図るための事業を展開してまいり、さらには村内の清掃活動など、地域貢献にも尽力賜り、改めて感謝申し上げます。村では、産業基盤の充実を図るため地元勤労者の技術力向上や、異なる業種の交流を通じて得られる情報活用が重要であると認識していることとされており、今後も皆様の活動に対し支援を継続して参りたいと考えております。ご承知のように、本村は『原子燃料サイクル施設』を中心に、『核融合エネルギー研究センター』、『国家石油備蓄基地』、『風力発電施設』や『太陽光発電施設』など、大規模なエネルギー関連施設の集積地であり、その中でサイクル事業の要であります再処理工場の在り方を巡って様々な議論が交わられております。このたび、『再処理等抽出金法案』が国会で成立したことに伴い、国が前面に立つて再処理事業を安定的に推進することとなり、評価しております。今後は一日も早い竣工を願っております。今後は、村といたしましては、引き続き産業の発展と豊かな地域社会の実現に向けて努めて参りますので、皆様には一層、社員個々の技術力向上を図り、本村産業の発展のため先導的役割を果たしていただきますようお願い申し上げます。結び、六ヶ所村産業協議会の益々のご発展を祈念し、お祝い言葉を申し上げます。本日はおめでとうございました。

【基調講演】



演題：我が国のエネルギー政策の現状
講演者：経済産業省資源エネルギー庁 青森原子力産業立地調整官事務所 所長 楠 幹広 氏

5月31日付当協議会理事『大内博史』氏が会社(三菱重工工業(株))人事発令に伴い退任。会則に従って、同社より後任者として『堀場知光』氏へ6月1日付で引き継ぎされる。

役員交代



堀場 知光 理事

生徒自身が興味のある各企業のブースを20分ごとに3つ訪問し、事業内容、社会・職業人として要求される人材像等について説明を受けるとともに、自分の進むべき道を求めるための質問が活発に交わされた。

『六ヶ所村産業協議会』への協力
『村内企業研究会』への協力
6月23日、全生徒(189名)を対象とした『第9回村内企業研究会』が開催された。当協議会は毎年参加し、今回は27企業・団体(当協議会会員20社含む)参加となりました。本研究会は、生徒の将来の職業選択へ向けたキャリアプランニング能力(働くこと)の意義や役割、将来設計など、醸成を目的として、

『第13回親善ゴルフ大会』開催
6月18日、38名参加により『下北スリハンドレットゴルフクラブ』にて開催された。
【成績】
優勝 須山恒行 六ヶ所テクノス(株)
準優勝 田村七郎 いやさか自動車(株)
第3位 岡山康広 ATOMWORKS(株)



表彰式

『第2・3回独身者交流会』開催
複数回開催への要望が寄せられ、今年度からは『三沢市ミス・ビードルルーム』を会場として年2回開催される。
当イベントは企画・運営、スタッフの全力で成り立っており、気軽でフレンドリーな雰囲気の中で友達づくりが出来よう工夫がされています。3回目の交流会からは、カップル成立者へ『フレンチレストラン No. rth 40』『ペアーディーナー』券が贈られ、15組のカップルが誕生しました。



第2回交流会



第3回交流会

参加者数
【第2回交流会】
開催日：7月2日
参加者数：155名(男性103名、女性52名)
【第3回交流会】
開催日：9月3日
参加者数：116名(男性55名、女性61名)

「第12回 太平洋沿岸 クリーンアップ作戦」 奉仕活動に汗を流す

8月27日、423人(当協議会員284名含む)参加により、尾駈漁港から出戸地区までの約2.3kmの海岸清掃奉仕に汗を流し、約4tのゴミを回収する。



「1日目」 日本を代表し、世界的な企業『三菱重工業(株)』殿のそれぞれの技術展示施設を視察。「創業から現在、そして未来に、向けた技術で世界に貢献する企業」としての展示がなされ、年齢、言語、基礎知識にかかわらず、科学・技術への世界に引き込まれる工夫がなされた体感型展示施設。

10月27日から28日の2日間にわたり会員21名参加により、エネルギー技術に関する3施設の視察会が開催される。



【東芝未来科学館】川崎市 <http://toshiba-mirai-kagakukan.jp/>

「三菱みなとみらい技術館」横浜市

<http://www.mhi.co.jp/museum/>



【2日目】 横浜火力発電所 横浜市 <http://www.tepco.co.jp/thermal-power/thermal/kyokohama.html>

今回の視察主要目的は「東日本大震災後における主軸発電の現状を知る」ための訪問であり、同発電所は『東京電力フュエル&パワー(株)』のLNG(液化天然ガス)を燃料としたコンバインドサイクル火力発電所である。コンバインドサイクル火力発電は、従来の方式である気力発電方式熱効率42%にガスタビン発電方式を併用し、発生熱を効率的に利用した発電です。開発段階により「ACC(Advanced Combined Cycleの略称)」「ACC(Accelerated)」「MACC(More)」であり、その熱効率はそれぞれ47%、54%、61%であるが、既設後も更なる改造を加え、熱効率向上に取り組んでいる。



「村内施設視察会及び 情報交換懇親会」開催

12月2日会員37名参加により、左記2施設の視察と会員相互の情報交換懇親会(会場「スパハウスろっかぼっか」)が開催される。

【青い森クラウドベース(株)】 <http://aomoriich.co.jp/>

世界最高レベルの省エネ性能を誇る「寒冷地型エクストリームデータセンター」として平成27年竣工。データセンターの課題である自然災害リスク軽減・回避とIT機器からの排熱処理に伴う空調設備・消費電力削減対策として、同社が求めている条件(冷涼気候、強固な地盤で津波・降雨等による浸水のおそれのない地形と電源の多様性等)に最適な地として六ヶ所村が選ばれた。



【(株)ANNOVA】 <http://www.annova.jp/index.html>

同社はカラー液晶ディスプレイの主要部品である「カラーフィルター加工」「タッチセンサーパネル」「有機EL用バックプレーン」等の製造を担い、海外輸出はもとより国内ではJRR山手線車内掲示や高級自動車用表示ディスプレイに使用されている。

「マネジメントセミナー」開催

2月23日、六ヶ所村文化交流プラザスロニにて、企業及び現地拠点責任者のトップマネジメント力向上を目的として90名出席により、左記3氏の講演の後に懇親会が開催される。

【第1講演】 課題解決に向けた取組み

講演者：NPO法人 パブリック・アウトリーチ(PONPO) 上級研究員 諸葛 宗男 氏



【第2講演】 現状と今後の課題

講演者：日本原燃株式会社 フェロー 田中 治邦 氏



【第3講演】 使用済燃料再処理機構について



「会員状況」について

今年度の会員状況は入会7、退会1により総会員数108(特別会員5、会員100、賛助会員3)

Table with columns: 区分, 団体名, 入会日, 退会日. Lists members and their dates.

六ヶ所村産業協議会 各種の技術支援講座及び 情報交換会を開催

バックナンバ(既発行会報)を、インターネットホームページ「六ヶ所村ホームページ」(各課ページ)「商工観光課」の「六ヶ所村産業協議会の活動」内に掲載しています。 http://www.rokasho.jp/index.cfm?11_4194_31_1 <http://www.rokasho.jp/>

平成28年度事業活動状況は別表「表1 技能講習・資格取得講座・技能訓練支援等開催状況」及び「表2 会議・情報交換会等開催状況」の通り開催する。

表-1 技能講習、資格取得講座・技能訓練支援等開催状況

Table with columns: ①技能講習, ②資格取得講座・技能訓練支援, ③技術支援マネジメント講習・講演. Lists various training events and their details.

表-2 会議・情報交換会等開催状況

Table with columns: 名称, 開催, 場所. Lists various meetings and their details.



▼会員懇親会(4回/年) ▲役員会(1回/月)

玉掛講習(学科)

溶接講座(溶接作業の品質改善)

マネジメント実務者講習(危険体感訓練)